



健康づくりは幸せづくり
Making Health is making happiness

第63期

中間株主通信

平成28年4月1日～平成28年9月30日

Contents

株主の皆様へ	P.1
営業の概況(連結)	P.3
通期の見通し/研究開発の状況	P.5
研究開発パイプライン	P.6
株主様ご優待のお知らせ	P.7
財務諸表(連結)	P.8
会社情報	P.9
株式情報	P.10
株主メモ	



ゼリア新薬
ZERIA

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
第63期中間(第2四半期連結累計期間)の事業概況につきまして、ここにご報告させていただきます。



代表取締役会長兼CEO
伊部 幸顕

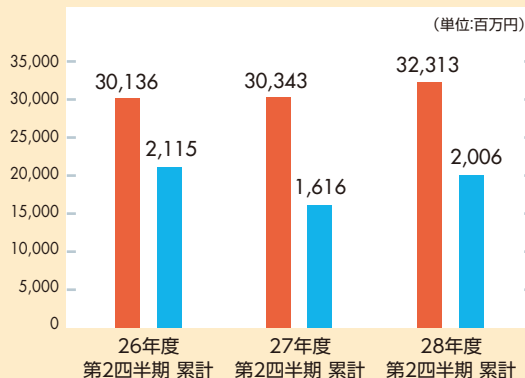
代表取締役社長兼COO
伊部 充弘

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に全体としては引き続き緩やかな回復基調を辿りましたが、英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性の高まりと円高の進行により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

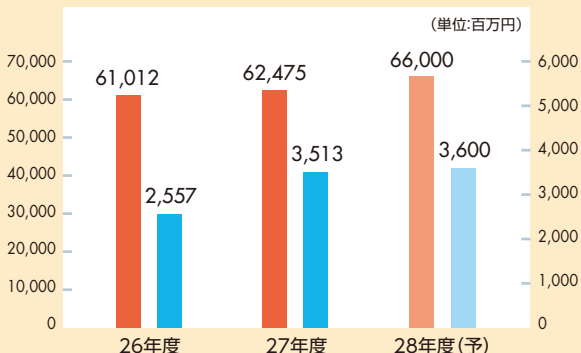
医薬品業界におきましては、医療用医薬品は、今年4月に薬価改定が行われるとともに、医療費抑制策の一環として後発医薬品の使用が引き続き強力に推進されており、またOTC医薬品市場におきましても市場競争の激化が続いており、ともに厳しい環境下で推移いたしました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、323億13百万円(前年同四半期比6.5%増)となりました。一方、利益につきましては、営業利益31億48百万円(前年同四半期比48.9%増)、経常利益30億83百万円(前年同四半期比94.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益20億6百万円(前年同四半期比24.1%増)となりました。

売上高(■:左目盛)
親会社株主に帰属する四半期純利益(■:右目盛)



通期売上高(■:左目盛)
親会社株主に帰属する当期純利益(■:右目盛)



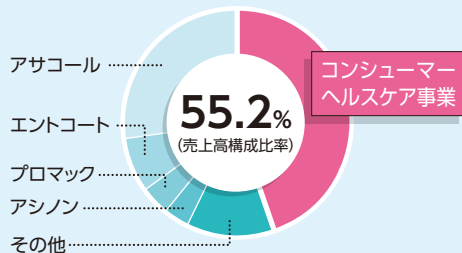
医療用医薬品事業

売上高

177億83百万円

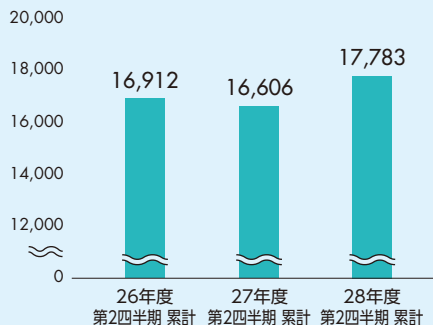
[前年同四半期比 ▶ 7.1%増]

主要製品売上高



アサコール	88.0 億円
エントコート	24.4 億円
プロマック	13.5 億円
アシノン	11.6 億円

医療用医薬品事業連結売上高 (単位:百万円)



当事業におきましては、プロモーションコードの遵守を基本に、MR(医薬情報担当者)の資質の向上と学術情報活動の一層の充実を図ってまいりました。

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール®」は、海外において引き続き堅調に推移いたしました。国内においては今年4月の薬価改定や後発医薬品の影響を受け苦戦いたしました。一方、機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド®」につきましては、市場構築が計画対遅れる状況となっておりますが、医療機関における疾患および治療法などの認知度を高めることにより進展を図っております。また、当社の100%子会社であるTillotts Pharma AGが昨年7月に、AstraZenecaより米国を除く全世界における権利を取得した炎症性腸疾患(IBD)治療剤「Entocort®」(一般名:ブデソニド)につきましては、順調に推移しており、売上・利益に貢献いたしました。なお、日本においてはクローン病治療剤「ゼンタコート®カプセル 3mg」として、今年9月に製造販売承認を取得し、発売に向けた準備を進めております。

これらの結果、当事業の売上高は、177億83百万円(前年同四半期比7.1%増)となりました。



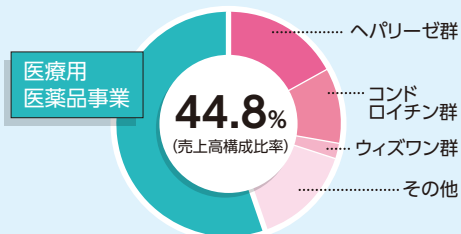
コンシューマーヘルスケア事業

売上高

144億59 百万円

[前年同四半期比 ▶ 5.9%増]

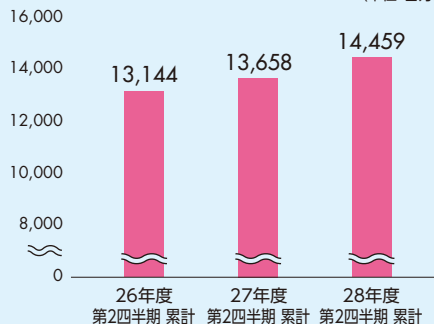
主要製品売上高



ヘパリーゼ群	56.6 億円
コンドロイチン群	36.1 億円
ウィズワン群	7.8 億円

コンシューマーヘルスケア事業連結売上高

(単位:百万円)



当事業におきましては、超高齢社会が進展する中、生活者のセルフメディケーションをサポートする製品の供給を通じて市場構築を進めてまいりました。

主力製品群である「ヘパリーゼ®群」につきましては、テレビCMなどの広告宣伝活動を積極的に展開し、製品認知度の向上に努めた結果、引き続き売上高を拡大いたしました。中でも、今年3月に発売したコンビニエンスストア向けの新製品「ヘパリーゼ®Wプレミアム」(清涼飲料水)が売上に大きく寄与しております。また、「ヘパリーゼ®群」の製品ラインアップ強化として、今年10月発売のドラッグストア向けミニドリンク剤「ヘパリーゼ®キングプラス」(第2類医薬品)および「ヘパリーゼ®キングEX」(第2類医薬品)の出荷を9月より開始いたしました。なお、「コンドロイチン群」につきましては、医薬品としての有効性、安全性、高品質を訴求し、健康食品との違いを明確にした販売活動を行った結果、引き続き圧倒的な市場シェアを堅持いたしました。さらに、「ウィズワン®」シリーズのラインアップ強化のため、今年9月より坐薬タイプの便秘薬「ウィズワン®坐剤」(第3類医薬品)を全国の薬局・ドラッグストア向けに発売いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、144億59百万円(前年同四半期比5.9%増)となりました。



ヘパリーゼ®
Wシリーズ



OTC医薬品

通期の見通し

医療用医薬品事業においては、国内で「アサコール®」、「プロマック®」、「アシノン®」などの長期収載品が苦戦するものの、海外での「アサコール®」の伸長と「Entocort®」の寄与により増収を見込んでおります。また、コンシューマーヘルスケア事業においては、「ヘパリーゼ®群」の伸長による増収を見込んでおります。

これらの結果として、売上高660億円(前期比5.6%増)、営業利益48億円(同5.1%増)、経常利益46億円(同3.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益36億円(同2.5%増)を見込んでおります。

	第62期	第63期(予想)
売上高	624億75百万円 (前期比 2.4%増)	660億円 (前期比 5.6%増)
営業利益	45億65百万円 (前期比 70.4%増)	48億円 (前期比 5.1%増)
経常利益	44億50百万円 (前期比 60.7%増)	46億円 (前期比 3.4%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	35億13百万円 (前期比 37.4%増)	36億円 (前期比 2.5%増)

研究開発の状況

AstraZenecaから権利を取得した「ゼンタコート®」(一般名:ブデソニド)につきましては、平成28年9月に製造販売承認を取得いたしました。

「Z-206(アサコール®)」につきましては、協和発酵キリン株式会社と共同で実施しておりました潰瘍性大腸炎を対象とした、用法・用量を追加するフェーズⅢを終了し、平成28年7月に承認申請を行いました。自社オリジナル品の「Z-338(アコファイド®)」は、欧州において機能性ディスペプシアを対象としたフェーズⅢを実施しております。

「Z-100」につきましては、子宮頸癌を対象として、日本を含むアジア地域におけるフェーズⅢ国際共同治験を実施しております。「Z-360」は、膵臓癌を対象として、日本を含むアジア地域におけるフェーズⅡ国際共同治験を実施しております。

スイスVifor (International) AG から導入した鉄欠乏性貧血治療剤「Z-213」は、フェーズⅢを実施しております。イーザイ株式会社から導入した長時間作用型プロトンポンプ阻害剤「Z-215」につきましては、逆流性食道炎を対象としたフェーズⅡを実施しております。

コンシューマーヘルスケア製品につきましては、西洋ハーブ製剤をはじめとした新製品の開発を進めております。

グループ会社のTillotts Pharma AGは、改良型経口メサラジン製剤(同社開発番号「TP05」)については潰瘍性大腸炎を対象として欧州・カナダにおいてフェーズⅢを、米国Cancer Prevention Pharmaceuticals, Inc.と共同開発中の家族性大腸腺腫症治療剤(同「TP09」)については、欧州・米国においてフェーズⅢを実施しております。

● 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

平成28年11月4日現在

1) 消化器系分野

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序 および 特長	起源
承認	ブデソニド(ゼンタコート®)	アストラゼネカ	クローン病	糖質コルチコイド	導入品
承認申請中	Z-206／メサラジン (アサコール®用法・用量追加)	ゼリア(協和発酵キリンとの共同開発)	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅡ (アジア共同治験)	Z-360	ゼリア	膵臓癌	ガストリンCCK2受容体拮抗作用	自社品
フェーズⅡ	Z-215	ゼリア	酸分泌関連疾患	長時間作用型プロトンポンプ阻害剤	導入品

2) その他の分野

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序 および 特長	起源
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅢ	Z-213/Ferric carboxymaltose	ゼリア	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序 および 特長	起源
承認申請中 (中国)	Z-206／メサラジン	ゼリア・Tillotts Pharmaの共同開発	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ (欧州)	Z-338／アコチアミド	ゼリア	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ (アジア)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅢ (欧州・カナダ)	TP05／メサラジン	Tillotts Pharma	潰瘍性大腸炎	OPTICORE DDS技術	自社(Gr)品
フェーズⅢ (欧州・米国)	TP09／ CPP-1X・スリンダク	Tillotts Pharma (Cancer Prevention Pharmaceuticalsとの 共同開発)	家族性大腸腺腫症	ポリアミン生合成抑制	導入品
フェーズⅡ終了 (北米)	Z-338／アコチアミド	ゼリア	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ (アジア)	Z-360	ゼリア	膵臓癌	ガストリンCCK2受容体拮抗作用	自社品

自社(Gr)品: 自社グループオリジナル品

ご参考

フェーズⅠ (第Ⅰ相臨床試験)

フェーズⅡ (第Ⅱ相臨床試験)

フェーズⅢ (第Ⅲ相臨床試験)

動物実験を終えて効き目(有効性)と安全性が確認された「薬の候補」は、少人数の健康な方を対象に試験されます。安全性はもとより、どのくらいの時間で体内に吸収され、どのくらい体外へ排泄されるのかを調べます。

第Ⅰ相臨床試験で安全性が確認されたら、少人数の患者さんで「薬の候補」の効き目(有効性)、副作用(安全性)、投与量、投与方法などの適切な使用方法をプラセボ*と比較しながら調べます。

多数の患者さんに投与することで、「薬の候補」の最終的な効き目(有効性)、副作用(安全性)、および使用方法を調べます。その際、「薬の候補」と現在使われている他の薬あるいは、プラセボと比較する試験を行います。多くの場合、二重盲検比較試験と呼ばれる厳密な方法で実施されます。

*プラセボ 有効成分を含まず、外見や味などで「薬の候補」と区別がつかない偽薬

株主様ご優待のお知らせ



当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝の印として、株主優待を行っております。

当社株式1,000株以上をご所有の株主様にはA~F、6つのコースからご希望のいずれかを、100株以上1,000株未満をご所有の株主様にはGコースをお届けいたします。

なお、平成28年3月末基準日よりFコースを追加しました。ご試用によって、当社の幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしくご申し上げます。

A
コース

清涼飲料水・指定医薬部外品・特定保健用食品
「アルミ缶入りドリンク・ヘパリーゼ®Wセット」



B
コース

健康飲料
「コンドロビー®
濃縮液潤甦®
(じゅんこう)」
2本セット



C
コース

美容・健康商品
「コンドロマックス®・アポスティ®セット」



D
コース

コンドロイチン配合夜間集中美容液
「ZZ:CC®(ジージー・シーシー)
アドソープ
エッセンス(30g)」
2本セット



*本製品はゼリアオンラインショップ
(<http://www.zeriaonline.com/>)で
ご購入いただけます。

E
コース

上質なうるおいを実感する3品目
「IONAベーシックスキンケア3点セット」



F
コース

高純度コンドロイチン、天然イオン配合で年齢肌
にハリとうるおいを
「イオナR
スペシャルケア
2点セット」



*本製品はゼリアオンラインショップ
(<http://www.zeriaonline.com/>)
でご購入いただけます。

G
コース

肝臓エキス・ウコンエキス配合ドリンク
「ヘパリーゼ®W」10本



財務諸表(連結)

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	前期末	当第2四半期末
		平成28年3月31日現在	平成28年9月30日現在
【資産の部】			
流動資産		39,695	36,223
現金及び預金		12,343	9,161
受取手形及び売掛金		14,763	14,686
商品及び製品		4,427	4,395
仕掛品		960	903
原材料及び貯蔵品		2,625	2,763
その他		4,614	4,325
貸倒引当金		△39	△12
固定資産		79,482	76,006
有形固定資産		23,274	23,506
建物(純額)		8,143	8,140
土地		11,671	11,693
その他(純額)		3,458	3,672
無形固定資産		35,783	32,841
投資その他の資産		20,424	19,658
投資有価証券		12,471	11,801
退職給付に係る資産		7,113	7,126
その他		883	773
貸倒引当金		△43	△42
資産合計		119,178	112,230
【負債の部】			
流動負債		48,245	46,000
支払手形及び買掛金		2,041	2,222
短期借入金		39,037	36,701
その他		7,166	7,075
固定負債		6,865	6,002
長期借入金		4,653	3,494
退職給付に係る負債		643	1,066
資産除去債務		75	75
その他		1,492	1,367
負債合計		55,110	52,003
【純資産の部】			
株主資本		56,454	57,240
資本金		6,593	6,593
資本剰余金		12,055	11,685
利益剰余金		37,810	38,967
自己株式		△4	△4
その他の包括利益累計額		7,280	2,859
非支配株主持分		332	126
純資産合計		64,067	60,227
負債純資産合計		119,178	112,230

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
		平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
売上高		30,343	32,313
売上原価		8,917	8,866
売上総利益		21,425	23,446
販売費及び一般管理費		19,311	20,298
営業利益		2,114	3,148
営業外収益		209	234
営業外費用		739	299
経常利益		1,584	3,083
特別利益		1,027	216
特別損失		10	2
税金等調整前四半期純利益		2,601	3,297
法人税等		984	1,269
四半期純利益		1,616	2,028
親会社株主に帰属する四半期純利益		1,616	2,006

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

科目	期別	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
		平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		41	4,146
投資活動によるキャッシュ・フロー		△28,045	△3,559
財務活動によるキャッシュ・フロー		20,232	△2,519
現金及び現金同等物に係る換算差額		△946	△1,248
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△8,717	△3,181
現金及び現金同等物の期首残高		17,880	12,210
現金及び現金同等物の四半期末残高		9,162	9,029

■ 会社概要

創 立	1955年12月
資 本 金	6,593,398,500円
社 員 数	1,821名(連結)
主な事業内容	1. 医薬品、医薬部外品、試薬の製造、販売および輸出入 2. 化粧品、健康食品、清涼飲料、衛生雑貨、医療機器の製造、販売および輸出入

■ 役員

代表取締役 会長兼CEO	伊 部 幸 顕
代表取締役 社長兼COO	伊 部 充 弘
取締役副社長	遠 藤 広 和
常務取締役	岸 本 誠
取 締 役	大 野 晃
取 締 役	小 森 哲 夫
取 締 役	深 堀 勝 博
取 締 役	加 藤 博 樹
取 締 役	平 賀 義 裕
取 締 役	石 井 克 幸
取 締 役	横 手 秀 和
取 締 役	河 越 利 明
取 締 役	吉 島 光 之
常勤監査役	高 見 幸二郎
常勤監査役	降 旗 繁 弥
監 査 役	中 由 規子
監 査 役	若 林 博 史

■ 事業所

- 本社
- 札幌支店
- 仙台支店
- 東京支店
- 東京第3営業所
- 神奈川第1・第2営業所
- 埼玉営業所
- 千葉営業所
- 北関東営業所
- 甲信越営業所
- 名古屋支店
- 静岡営業所
- 大阪支店
- 大阪第2営業所
- 神戸営業所
- 京滋営業所
- 北陸営業所
- 中四国支店
- 岡山営業所
- 高松営業所
- 福岡支店
- 中央研究所
- 埼玉工場
- 筑波工場
- 東京物流センター
- 札幌物流センター
- 埼玉物流センター
- 大阪物流センター
- 九州物流センター

- 出張所 青森・宇都宮・関越・高崎・山口・米子・松山・高知・長崎・熊本・大分・鹿児島・沖縄

■ 連結子会社 13社

- Tillotts Pharma AG (スイス)
- ZPD A/S (デンマーク)
- ゼリアヘルスウエイ株式会社
- Tillotts Pharma AB (スウェーデン)
- Tillotts Pharma Ltd. (アイルランド)
- Tillotts Pharma UK Ltd. (英国)
- Tillotts Pharma Czech s.r.o. (チェコ)
- Tillotts Pharma Spain S.L.U. (スペイン)
- Tillotts Pharma GmbH (ドイツ)
- Tillotts Pharma France SAS (フランス)
- イオナ インターナショナル株式会社
- 株式会社ゼービス
- Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd (ベトナム)

株式の状況

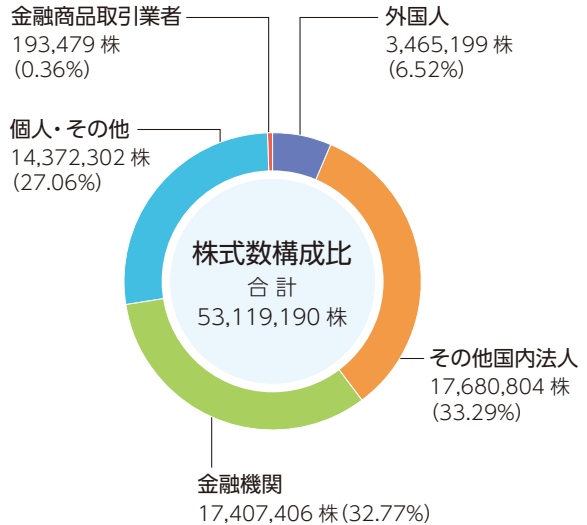
①発行可能株式総数	119,860,000株
②発行済株式総数	53,119,190株
③株主数	16,552名

大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
有限会社伊部	4,741,847	8.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,578,200	4.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,107,050	4.0
森永乳業株式会社	2,040,215	3.8
伊部幸顕	1,592,967	3.0
株式会社三井住友銀行	1,406,131	2.6
株式会社みずほ銀行	1,406,053	2.6
ゼリア新薬工業従業員持株会	1,353,029	2.5
株式会社りそな銀行	1,182,385	2.2
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	944,560	1.8

(注)出資比率については、自己株式(4,007株)を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



株価および出来高の推移

株価(円)

2,500 -

2,000 -

1,500 -

1,000 -

500 -

0

出来高(千株)

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

2015年

10月

11月

12月

2016年

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

特別口座の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。

- **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **「配当金計算書」について**
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

最新のIR情報は当社ホームページをご覧ください

当社ではスピーディーに正確な情報をご提供するため、ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向けのIR情報から最新のニュースまで幅広い内容となっておりますので、ぜひ一度、ご覧ください。



<http://www.zeria.co.jp/>



ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室

〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11
TEL 03-3663-2351(代表) FAX 03-3663-2352
03-3661-2080

<http://www.zeria.co.jp/>

健康づくりは幸せづくり



ゼリア新薬

ZERIA